

私たちは原発なしで暮らしている！

どうして危険な島根原発を再稼働するの？

島根原発再稼働認めない！署名大行動キックオフ集会



日時 9月17日(土)

会場 くにびきメッセ小ホール

13:00～ 受付

13:30～15:00 講演

15:00～16:00

- ・放射能拡散シミュレーション
- ・署名大行動取組みについて

講演

「福島第一原発事故 その時浪江町は」

スピーカー

福島県浪江町長 馬場 有 氏

聞いて下さい！浪江町のはなし

2011年3月11日の福島原発事故で、隣接する浪江町の大部分は放射線量が高く、帰還困難地区にされました。

避難先を何度も移転した住民の状況を、馬場町長は「流浪の民」と表現し、「住まいの自由すら持てないのでしょか」と嘆かれました。

原発事故は一瞬にして財産、家族、すべてが失われてしまいます。馬場町長から地震・津波・原発事故と3重の災害に見舞われた浪江町の状況、全町民避難、そして徐々に進む復旧復興の状況と原発災害への対応と反省点から考える原発災害対策について、お話しをお聞きします。

平成19年12月より浪江町長。

事故直後から住民の捜索や避難対策に奔走。今も続く避難指示の中、避難生活支援やふるさととの再生のため陣頭指揮にあっている。

あなたは、それでも再稼働を許しますか？

再稼働すれば毎日、危険と隣り合わせ！  
どこにも持って行けない核のゴミが溜まる  
事故が起きても

住民を放射能から守らない避難計画

**署名で島根原発再稼働を止めよう！**